

# 「太陽光発電設備等共同購入事業」事業実施者選定評価基準

令和8年3月11日

## (目的)

第1条 この基準は、「太陽光発電設備等共同購入事業」事業実施者選定要項（以下「選定要項」という。）第6条の規定により事業実施者を選定するために行う評価について必要な事項を定める。

## (評価方法)

第2条 選定要項第3条に定める「太陽光発電設備等共同購入事業」事業実施者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、選定要項第6条の規定により事業実施者の選定を行うために、選定要項第5条第2項に規定する応募書類及びプレゼンテーションについて評価する。

## (評価項目及び評価基準)

第3条 前条の評価は、次の各号について、別表「太陽光発電設備等共同購入事業」事業実施者選定評価基準（以下「選定評価基準」という。）により行うものとする。

- (1) 事業主体
- (2) 事業計画
- (3) 企画提案

## (選定方法及び評価点)

第4条 選定要項第6条に定める選定を行う際の評価は、前条に掲げる項目を選定評価基準により数値化し、別に定める選定評価表（別紙様式）により評価を行う。

2 選定委員会の評価点は、選定要項第3条第2項に定める各委員が採点した合計点の総合計とする。（各委員100点満点、合計300点）

3 選定委員会の評価点が200点以上、かつ最も高い者を事業実施者とする。

4 1者のみの応募であっても、選定委員会の評価点が200点未満の者は、事業実施者から外すものとする。

5 委員1名につき評価項目の3項目以上でC評価となった場合には、選定委員会の評価点が200点以上でも、事業実施者から外すものとする。

6 同点の場合は、選定評価表「(3) 企画提案」の点が最も高いものを選定する。  
なお、「(3) 企画提案」の点も同点の場合については、くじ引きにより決定するものとする。

別表（第3条関係）

## 「太陽光発電設備等共同購入事業」事業実施者選定評価基準

評価項目		A	B	C	
(1) 事業主体	財務状況	健全な財務状況にあるか。	財務状況は継続的に良好であり、非常に安定している。	財務状況は良好であり、安定している。	A、B以外
	業務実績	事業を遂行するための経験があるか。	本事業と同等の事業の実績がある。	本事業と類似又は本事業の部分的な実績がある。	A、B以外
(2) 事業計画	実施体制	本事業を効率的かつ有効に実施できる体制が取られているか。 (統括責任者、問い合わせ対応等)	統括責任者及び業務に必要な人員が十分配置され、問い合わせ対応の体制が十分にある。	統括責任者及び業務に必要な人員が配備され、問い合わせ対応の体制がある。	A、B以外
	事業スケジュール	仕様書の事業スケジュールに合致しているか。 また、本事業の実施期間を通じて、実効性のある現実的な内容であるか。	仕様書に合致した事業スケジュールであり、実効性のある現実的な内容である。	仕様書に合致した事業スケジュールである。	A、B以外
(3) 企画提案	広告宣伝、購入希望者の募集	購入希望者の属性を捉え、効果的、効率的な手法が取られているか。また、申込みを促す魅力的な内容であるか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
		申込後に実際の設置に繋げる工夫がされているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
	Webサイトの構築及び運用	購入希望者にとって分かりやすく、利用しやすいWebサイトであるか。 また、運用においてメンテナンス体制、セキュリティ対策が取られているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
	施工事業者の選定	施工事業者の財務状況、販売体制等を考慮して、信頼性が高く、太陽光発電設備等を安全かつ確実に施工できる事業者の選定方法が取られているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
	太陽光発電及び蓄電池システムの施工及び検査	太陽光発電設備及び蓄電池の施工及び検査に関して、専門的知見を有する者による実施体制、実施方法が取られているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
	問合せ対応	専門的知見から業務マニュアル等を作成し、問合せ、苦情に対応できる体制及び運用方法が取られているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外
	リスク対応	施工事業者との契約手続に関するトラブル等、想定されるリスクへの対応策が取られているか。	優れた企画提案である。	標準的な企画提案である。	A、B以外

## 選定評価表

委員氏名 \_\_\_\_\_

評価項目			評価点			評価点を記入
			A	B	C	
(1) 事業主体	財務状況	健全な財務状況にあるか。	10	6	2	
	業務実績	事業を遂行するための経験があるか。	5	3	1	
(2) 事業計画	実施体制	本事業を効率的かつ有効に実施できる体制が取られているか。 (統括責任者、問い合わせ対応等)	10	6	2	
	事業スケジュール	仕様書の事業スケジュールに合致しているか。また、本事業の実施期間を通じて、実効性のある現実的な内容であるか。	10	6	2	
(3) 企画提案	広告宣伝、 購入希望者の募集	購入希望者の属性を捉え、効果的、効率的な手法が取られているか。また、申込みを促す魅力的な内容であるか。	10	6	2	
		申込後に実際の設置に繋げる工夫がされているか。	10	6	2	
	Webサイトの構築及び運用	購入希望者にとって分かりやすく、利用しやすいWebサイトであるか。また、運用においてメンテナンス体制、セキュリティ対策が取られているか。	5	3	1	
	施工事業者の選定	施工事業者の財務状況、販売体制等を考慮して、信頼性が高く、太陽光発電設備等を安全かつ確実に施工できる事業者の選定方法が取られているか。	10	6	2	
	太陽光発電及び蓄電池システムの施工及び検査	太陽光発電設備及び蓄電池の施工及び検査に関して、専門的知見を有する者による実施体制、実施方法が取られているか。	10	6	2	
	問合せ対応	専門的な知見から業務マニュアル等を作成し、問合せ、苦情に対応できる体制及び運用方法が取られているか。	10	6	2	
	リスク対応	施工事業者との契約手続に関するトラブル等、想定されるリスクへの対応策が取られているか。	10	6	2	
合計（100点満点）						